

(公財)新潟ろうきん福祉財団の沿革

- 1983年 11月 新潟県労働金庫の創立30周年を記念し、財団法人 新潟県勤労者福祉厚生財団として設立
当初の事業は、「暮らしなんでも相談」や「趣味の教室」、「文化講演会」など
- 2003年 4月 大学生への奨学金貸与事業を開始
- 2003年 7月 新潟労金から寄贈された1億円をもとにNPO等市民活動団体に対する助成事業を開始
- 2008年 10月 NPO助成5周年を記念し、「NPO等助成事業記念フォーラム」を開催
- 2013年 4月 一般財団法人へ移行し、「公益目的支出計画」を新潟県に提出。
新たにワーク&ライフフォーラム・セミナー、福祉リーダー塾、
持続可能な地域社会創造事業、高校奨学金給付事業などを開始
- 2013年 10月 第1回ワーク&ライフフォーラムを長岡で開催
- 2014年 4月 名称を新潟ろうきん福祉財団に変更
- 2019年 6月 「自立した持続可能な地域社会創造助成事業5力年報告集発刊記念集会」を開催
- 2021年 3月 公益財団法人への移行に係る認定書を受理
- 2021年 4月 公益財団法人新潟ろうきん福祉財団としての事業を開始

公益財団法人 新潟ろうきん 福祉財団

〔新潟ろうきん福祉財団とは〕

新潟ろうきん福祉財団は、1983年に新潟県労働金庫創立30周年記念事業として、すべての勤労者、県民の社会的・経済的及び文化的地位の向上に寄与することを目的として設立されました。当初は生活相談等の相談事業や、講演会等の文化教育事業等を行っていましたが、その後、NPO等への助成事業や大学奨学金事業を開始し、さらに公益法人制度改革に伴い、一般財団法人に移行してからは、ワーク&ライフフォーラム・セミナーや福祉リーダー塾の開催など、組織労働者とNPO等の市民活動・地域活動をつなげる活動や、自立する持続可能な地域社会を創造するための団体への助成事業や育成活動、さらには生活困窮する勤労者家庭を経済的支援するための高校奨学金給付事業など、より広範な事業を展開してきました。

これら活動を今後も持続していくために、2021年4月から公益財団法人に移行して、事業を続けております。今後も、新潟県民および勤労者の福祉向上に向けて取り組んでまいります。

公益財団法人 新潟ろうきん福祉財団

〒950-0965 新潟市中央区新光町6番地2
勤労福祉会館4階
TEL: 025-288-5273
<https://zaidan-hukushi.or.jp>





新潟ろうきん福祉財団の主な活動



1

県民・勤労者の福祉向上に関する事業

— 連帯・協同でつくる安心共生の福祉社会の実現に向けて —

1 にいがたワーク&ライフフォーラムの開催

県内勤労者と市民活動家などが協力し合ってよりよい地域社会を作っていくため、全県を対象とするワーク&ライフフォーラムを県内地域持ち回りで開催しています。内容は、社会課題に関わる有識者による記念講演や各地域の実情に合った多彩なセッション、団体の活動報告など様々な企画を立案して実行します。

ワーク&ライフフォーラム



2 ワーク&ライフセミナーの開催

ワーク&ライフフォーラム開催地以外の地域で、当該エリアを対象としたワーク&ライフセミナーを開催しています。記念講演や映写会、セッションなど地域の活動団体と連携し、勤労者のニーズを踏まえた内容で開催します。

3 ライフプランセミナーの開催

地域事情に応じた規模で地域活性化・介護・年金・教育・医療・子育てなど様々な地域のテーマに対応するセミナーを開催します。

4 にいがた福祉リーダー塾

新潟県内で勤労者福祉運動など様々な福祉課題に取り組むリーダーを育成するため、にいがた福祉リーダー塾を開催します。



ワーク&ライフフォーラム セッション

地域づくりセミナー

2

自立した持続可能な地域社会創造事業

地域づくり団体への助成活動を中心に、助成制度の周知、助成後のアフターフォロー、地域活動家育成をセットにして、自立した地域社会を創造し継続できるよう活動を行います。

1 地域社会創造助成事業 地域の暮らしを支える多様な仕事づくり、新たな雇用の創出や就労機会の拡大等を目的とする事業に対して公募による助成を行っています。3年間の連続応募も可能とし、助成総額は最大で500万円までとします。なお、2020年度までの助成団体は延べ75団体、助成総額は8,205.2万円です。

2 地域づくり巡回講座(にいがた旬塾)を、複数箇所(場合によってはweb)で開催して助成制度を周知するとともに地域の仲間づくりを行っています。

3 助成後の団体活動を支援するため、地域づくりセミナーを開催して、役職員研修や団体同士の活動交流等を行っています。

4 地域づくりの専門家を育成するため、合宿形式で様々なコーディネート技術を学ぶ地域づくりコーディネーター養成講座を開催しています。

募集時期

毎年7月頃

助成金額

1団体上限200万円または所要金額の80%のいずれか低い額

応募方法

毎年公表する募集要項に基づき、応募申込書に記入(入力)して当財団事務局まで提出



地域づくりコーディネーター養成講座

3

奨学金事業

経済的な事情で高等学校への就学が困難な家庭を支援し、子どもの健全な育成をはかることを目的に、新潟県内の高校生を対象として、給付型奨学金(返還義務はありません)を実施しています。

募集時期

毎年4月~5月頃

奨学金額

月額1万円(3年間の総額36万円)

給付方法等

年2回(6月25日と12月25日に各6万円を口座振込、休日の場合は翌営業日)

対象者

- ①新潟県民である子
- ②新潟県内の高等学校(中等教育学校の後期課程、特別支援学校高等部含む)の新1年生
- ③家計の都合で学資の支弁が困難であると認められる人

募集人数

年間30名



4

文化講演会等開催事業

文化的催事に触れる機会の少ない中山間地などを中心に、県内外の著名人等を招いて文化講演会やコンサート等の事業を開催します。開催に当たっては、近隣の新潟労金店舗からも協力を頂き、地域住民や勤労者の活力となるような内容とし、参加費等の一部を地元福祉団体などに寄付する取組も行います。

これまでの主な開催実績

年度	講演者・演題等	開催地
2015年度	水谷修氏 夜回り先生からのメッセージ	新発田市、新潟市、妙高市
2016年度	ゴルゴ松本氏 命の授業	長岡市、五泉市
2018年度	尾木直樹氏 凹まない生き方	南魚沼市
2019年度	春風亭小朝氏ほか 春風亭小朝となかまたち	新潟市



5

NPO・地域福祉団体等助成事業

NPO等市民団体の活動を支援することで、団体の発展と県民の福祉向上をはかることを目的に2003年度から公募による助成事業を行っています。

なお2020年度までの助成団体は、述べ347団体、助成総額は、1億6,234.4万円です。

募集時期

毎年3月頃

助成金額

1団体上限100万円または所要金額の80%のいずれか低い額

応募方法

毎年公表する募集要項に基づき、応募申込書に記入(入力)して当財団事務局まで提出



2019年度NPO助成金交付式

また、随時、新潟ののちの電話などの県内福祉団体に助成しています。